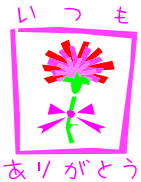


被災地と、
みんなを結ぶ

2015年5月29日 No.37

つながろう！絆・連合



発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp

日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

情報労連
の活動紹介
その2

南相馬市での「情報労連統一ボランティア行動」

情報労連では、2014年10月から、福島県南相馬市で「情報労連統一ボランティア行動」を実施してきました。

第1陣は10月9日～12日、第2陣は10月30日～11月2日、第3陣は11月13日～16日、第4陣は11月27日～30日にかけて実施し、全国から組合員94名が参加しました。参加した組合員は現地社会福祉協議会の指示に基づいて、ビニールハウスの解体や住居からの家具出し、ごみの分別などの作業に汗を流しました。

参加した組合員は、「長い間自宅に帰れなかった被災者の方たちに感謝していただき、その方たちの笑顔に逆に元気をもらった」、「ありがとうの言葉がうれしかった」、「南相馬の現状を見て、風化をさせないために家族や友人に伝えていきたい」などの感想を寄せました。

南相馬市は、2016年4月の避難解除準備区域の解除へ向けて住民の期間準備を進めており、住民の方々は引き続き避難生活を続けながら、戻る日のために自宅の被災箇所の片づけを行ったり、自宅を劣化させないためのメンテナンスを行っています。そのため、住民からは家具の整理や生活環境の草刈りなどのボランティアニーズが高くなっています。

震災から4年が経過していますが、福島の復興は始まったばかりであり、まだまだ支援が必要です。風化は確実に進行しています。全国の皆さんに福島の今の姿を見て、多くのことを感じていただきたいです。支援の輪に一人でも多くの方が加わってくださることを願っています。



「東北のこども応援わんぱくプロジェクト2015」実施決定!

連合本部は昨年引き続き、東日本大震災によって心のケアが必要となった東北の子どもたちを応援する「東北のこども応援わんぱくプロジェクト」を実施します。このプロジェクトでは、東北三県と日本全国の子どもたちの交流の場を提供するとともに、震災の経験を風化させないことや、防災の大切さを学んで貰うことを目的として、今年は東北三県の地方連合会(連合岩手、連合宮城、連合福島)と、連合北海道、連合東京、連合佐賀、連合長崎の協力を得て実施します。

<往路日程>

福島→東京 7月21日(火)～23日(木)
宮城→北海道 7月25日(土)～27日(月)
岩手→佐賀・長崎 8月1日(土)～3日(月)

<復路日程>

佐賀・長崎→岩手 } 10月10日(土)～12日(月・祝)
東京→福島 }
北海道→宮城 }



中央メーデー会場で震災を風化させないための写真展を開催

連合本部は、4月29日(水・祝)に、東京・代々木で開催された第86回メーデー中央大会のイベント会場で、「阪神・淡路大震災、東日本大震災を風化させない!写真展」を開催しました。

東日本大震災の復興・再生に向けて現在も活動していることを紹介すると共に、今年は阪神・淡路大震災から20年ということもあり、阪神・淡路大震災で展開した復興支援活動についても、写真パネルの他、当時の映像記録を上映して振り返りました。

また、ブース内で、「東北のこども応援わんぱくプロジェクト」を紹介した毎日小学生新聞(2015年3月10日発行)を配布しました。特に子ども連れの親御さん達に大変好評で、多くの方々に連合の活動を紹介することが出来ました。



本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現場はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております!

●連合・連帯活動局

TEL : 03-5295-0513 / FAX : 03-5295-0547 / メール : rentai@sv.rengo-net.or.jp